

名古屋市議員

なか ざと たか ゆき

中里高之

中里高之の



経験と実行力!!

市政報告



自民党

自由市民

みどり市民病院・緑区役所・鳴海駅前 が生まれ変わる!

全力投球
中里市議

発行所
自民党名古屋
市議員団
編集・発行人 安藤 二六
名古屋市中区三の丸
3丁目1番1号
(名古屋市内)
電話(大代)(961)1111
内線2017~2029

その後、実施設計完了後、移転改築に向けた工事が行われることとなりますが、中里市議は、令和12年度には開業できるよう、今後も市に対して精力的に提案を行っていきます。

また、みどり市民病院の移転改築後に大きな課題となるのが、みどり市民病院の跡地をどう活用していくか。みどり市民病院の周辺は、多くの区民がお住いの住宅地となっており、そのような地域に生じる広大な土地を有効活用しない手はありません。

そこで、中里市議が訴えているのが、緑区役所のみどり市民病院跡地への移転改築です。緑区役所は築50年が経過している市内でも3番目に古い区役所となっています。市内でも最大の人口を誇る緑区にふさわしい区役

所になるよう、これまでも中里市議は市に対して早期の改築を要望してきましたが、みどり市民病院跡地への移転改築は、多くの区民の利便性向上につながる極めて有効な施策といえます。

現在、中里市議が推し進めているのが、みどり市民病院の鳴海駅前への移転改築です。鳴海駅前北部エリアの再開発というのは実に30年近く手付かずで放置されておりました。「鳴海駅前の再開発はどうなってるんだ!」いつまで更地で放っておくんのだ!と中里市議は議員になった時から区民に半ばお叱りに近い要望を受けてきました。

中里市議はこの先送りにされ続けたこの鳴海駅前再開発に真摯に向き合い、失われた30年を取り戻すべく命懸けで行政を動かし、心血を注いでまいりました。その結果、みどり市民病院の鳴海駅前への移転改築という答えを導き出しました。

みどり市民病院は、施設・設備の老朽化が課題となっていますが、鳴海駅前への移転改築により、地域の医療ニーズに対応した質の高い医療を提供することが可能になると考えられます。

区政の命運をかけた3大プロジェクトが今、始まる!



鳴海駅北部エリア



緑区役所



みどり市民病院

今後、緑区における区政の発展と福祉の向上に大いに資する取り組みとなる、みどり市民病院と緑区役所の移転改築。その早期実現に向け、中里市議はこれからも全身全霊で取り組んでまいります。

市民病院と区役所という生活基盤の中核を担う施設の移転改築は、もはや区政の命運をかけたプロジェクトであります。そこに長年の懸案だった鳴海駅前開発も加えた3大プロジェクトを同時に解決するというまさに「ウルトラC級の離れ業」をやっているのは中里市議をおいてほかにおりません。

経験と実行力!!

名古屋市議員

中里高之

〒458-0801 名古屋市中区鳴海町字宿地27-1 (潮見が丘交差点 南西角)
TEL (052) 626-0308 FAX (052) 626-0302

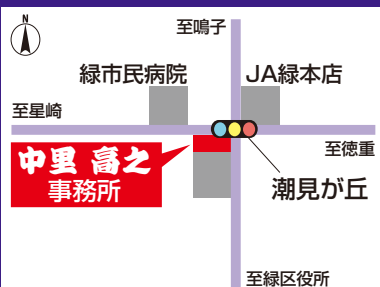
ホームページへアクセス

中里高之

検索

ホームページ
公開中

<http://nakazato-nzp.jp/>



お気軽にお立ち寄りください。

どんな小さな問題でも
法律・公害・建築・防犯・交通・医療・日照問題・
公庫融資等お気軽に御連絡下さい!!

ついに本命が
名乗り

愛知・名古屋を副首都へ！

～副首都指定による都市機能の強化・名古屋ブランドの魅力向上へ～

令和8年7月、国において、「副首都法」が成立し、今後、副首都地域の指定などを推進していくことが決まりました。副首都地域とは、東京圏と並んで国の経済成長を牽引するとともに、災害等の発生により首都中枢機能の全部又は一部の機能を維持することが困難となった場合に、その機能を代替する副首都機能を整備する地域です。

具体的な指定の要件は10月下旬をめどに国において決定していくこととなりますが、副首都地域に指定された場合、災害等の発生により首都中枢機能を維持することが困難となった際に備え、必要な施設の確保や体制を整備していくとともに、規制緩和の推進なども行われることとなります。



名古屋市役所

現在の愛知・名古屋では、副首都への指定に向け、愛知・名古屋副首都連携協議会を立ち上げ、副首都の指定要件などの情報収集や分析を行い、副首都の指定に必要な県・市での「連携協約」の準備を進めるとともに、愛知・名古屋の特徴を踏まえた副首都の姿の検討を行っています。

中里市議は、愛知・名古屋の発展に資するこの千載一遇の機会を逃すことなく、副首都指定に向けた取り組みを一層推進するよう、積極的に市に働きかけを行ってまいります。

名古屋城から熱田神宮までの南北の歴史軸を活かしたまちづくり

～大河ドラマを契機に、名古屋市を日本有数の歴史観光都市へ～

リニア時代の到来に向け、現在、名古屋市では名古屋駅のスーパーターミナル化や駅前広場の整備など、名古屋駅周辺のまちづくりに取り組んでいます。

そのような中、課題となっているのが、リニア効果をどう市内全域に波及させていくか。その課題を解決するため、現在、名古屋市が取り組んでいるのが「名古屋城から熱田神宮までの南北の歴史軸を活かしたまちづくり」です。これは、名古屋城近辺の三の丸地区、熱田神宮を有する熱田地区、名古屋城と熱田神宮を結ぶ金山地区を軸として、歴史観光を推進していく取組です。

現在、NHKの大河ドラマ「豊臣兄弟！」が放送されており、本年1月に開館した「豊臣ミュージアム」は入館者数10万人を突破しました。この千載一遇の機会を逃すことなく、南北の歴史軸だけではなく、桶狭間、有松、鳴海、大高といった歴史資源が豊富な緑区にも波及効果が及ぶよう、中里高之議員は歴史資源を活用したまちづくりを推進してまいります。

【名古屋城三の丸地区】

これまでの「官庁街」という役割から、リニア時代のあいち・なごやの新たな顔として成長・発展させていくため、公民共創のまちづくりを推進します。



三の丸地区俯瞰図

【金山地区】

都市機能の集積や多様な文化芸術に触れられるウォークラブルなまちの形成を目指し、地域全体の価値向上やブランディングを図ります。



金山地区まちづくりイメージ

【熱田地区】

熱田神宮周辺で門前町・宿場町としての機能を再生し、日本の、世界の目的地となる「あつた」を目指します。



あつたnagAya外観

有松地区の観光拠点化に向けた事業が拡大！

～鳴海・大高・桶狭間と併せ緑区を一大歴史観光拠点に～

有松地区は、伝統的建造物群保存地区であり日本遺産に認定されています。名古屋市は観光拠点化を進めるため、令和8年度は地域や民間と連携し、文化資源を活用した取組などに1,700万円の予算を計上しました。さらに鳴海、大高、桶狭間など、緑区内には多様な歴史的資源があります。

中里高之議員は、これらを結びつけることで緑区全体が名古屋市有数の歴史観光地となるポテンシャルを秘めていると考えています。緑区全体を一大歴史観光拠点としてインバウンド需要を高め、市内経済の活性化を図るため、これからも歴史資源を活用したまちづくりの推進に尽力してまいります。



有松景観



有松・鳴海絞り



中里高之 略歴

昭和39年5月2日生。愛工大名電高校卒(硬式野球部)／愛知工業大学卒(硬式野球部・全国優勝) 妻との2人家族

昭和62年 4月 大学卒業後

衆議院議員 片岡武司(旧愛知6区)秘書

平成 8年11月 国務大臣 北海道・沖縄開発庁 長官

衆議院議員 稲垣実男(東海比例区)秘書

平成12年 8月 内閣官房副長官 参議院議員

鈴木政二(愛知選挙区)秘書

平成14年 自民党愛知県連 秘書会 会長

平成19年 4月 名古屋市中 初当選

平成22年 2月 自民党 愛知県連 青年局長

平成22年 5月 自民党 緑区支部長

平成23年 3月 名古屋市中 二期目当選

平成25年 5月 自民党 名古屋市議団 政調会長

平成27年 4月 名古屋市中 三期目当選

平成28年 5月 自民党 名古屋市議団 幹事長

平成30年 6月 名古屋競輪組合議会議長

平成31年 4月 名古屋市中 四期目当選(名古屋市中緑区トップ当選)

令和元年 5月 名古屋市中 監査委員

令和 2年 5月 第95代 名古屋市中 議長

12月 名古屋市中 議員熱田神宮に参拝する会 会長

令和 5年 4月 名古屋市中 五期目当選(名古屋市中緑区トップ当選)

5月 名古屋市中 日韓議員連盟 会長

令和 7年 4月 名古屋市中ラグビーフットボール協会 会長

中里高之 主な役職

愛知県野球協議会 顧問

名古屋市中相撲連盟 会長

名古屋市中ラグビーフットボール協会 会長

名古屋市中 日韓議員連盟 会長

名古屋市中 熱田神宮に参拝する会 会長

都市農業振興名古屋市中議員連盟 会長

日本会議指定都市議員連盟 副会長

愛知県・名古屋市中・社交飲食業

生活衛生同業者組合 顧問